

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年8月8日(2013.8.8)

【公開番号】特開2012-10272(P2012-10272A)

【公開日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-002

【出願番号】特願2010-146575(P2010-146575)

【国際特許分類】

H 04 N 1/46 (2006.01)

B 41 J 5/30 (2006.01)

H 04 N 1/60 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/46 Z

B 41 J 5/30 C

H 04 N 1/40 D

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月25日(2013.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対象とするラインに描かれる描画オブジェクトのエッジの当該対象とするラインにおける位置を決定する手段と、

決定された対象とするラインにおけるエッジの位置と、対象とするラインの1つ前のラインにおけるエッジの位置とを用いて、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新する手段と、

対象とするラインにおける更新されたエッジの位置が、同一位置に複数のエッジの位置が存在することを示す場合に、当該複数のエッジの位置を更新する手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

対象とするラインに描かれる描画オブジェクトのエッジの当該対象とするラインにおける位置及びエッジ間に塗られる色を決定する手段と、

決定された対象とするラインにおけるエッジの位置及びエッジ間に塗られる色と、対象とするラインの1つ前のラインにおけるエッジの位置及びエッジ間に塗られる色とを用いて、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新する手段と、

対象とするラインにおける更新されたエッジの位置が、同一位置に複数のエッジの位置が存在することを示し、かつ、当該同一位置を境として別々の色が塗られる場合に、当該複数のエッジの位置を当該同一位置からはずらす手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項3】

前記更新する手段は、決定された対象とするラインにおけるエッジ間と、対象とするラインの1つ前のラインにおけるエッジ間とが互いに接し、かつ、夫々に塗られる色とが異なる場合に、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新することを特徴とする、請求項2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

対象とするラインに描かれる描画オブジェクトのエッジの当該対象とするラインにおける位置を決定するステップと、

決定された対象とするラインにおけるエッジの位置と、対象とするラインの1つ前のラインにおけるエッジの位置とを用いて、対象とするラインにおけるエッジの位置を更新するステップと、

対象とするラインにおける更新されたエッジの位置が、同一位置に複数のエッジの位置が存在することを示す場合に、当該複数のエッジの位置を更新するステップとを有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項5】

請求項4に記載の画像処理方法をコンピュータに実行させるためのプログラム。